

自然エネルギー社会を子どもたちに

1

映画上映

『シェーナウの想い』

ドイツの小さなまちで
親たちが100%自然エネルギーの電力会社をつくったほんとうの話。

2012年7月22日(日)

14:00 ~ 16:00

at

パワーセンター白鷹

参加費無料

2

トーク&レクチャー

『暮らしの中からエネルギーシフト』

日本 山形 白鷹で
わたしたちにすぐできること。

講師

東北芸術工科大学
建築環境デザイン学科準教授 **三浦秀一さん**

再生可能エネルギー学習会 「白鷹にも再生可能エネルギーを！」

白鷹にも再生可能エネルギーを！

日時 2012年7月22日(日) 14:00～16:00

会場 パワーセンター白鷹(白鷹町産業センター)

〒992-0832 山形県西置賜郡白鷹町大字荒砥乙 555-1 tel.0238(86)0001

福島減初事故を経て、エネルギーの根本的政策転換が叫ばれるなか、足元から原発に頼らない暮らしをつくっていく必要があります。暮らしの中から省エネ、節電、そして再生可能エネルギーを進めていくにはどうしたらいいのか？東北芸術工科大学の三浦秀一氏をお招きして、ドイツ・シェーナウ市の事例をドキュメンタリーで見ながら、暮らしの中からのエネルギーシフト(転換)の可能性を探ります。

第1部

14:00～15:00 映画『シェーナウの思い』

あらすじ

ドイツ南西部、黒い森の中にある人口約2500人の小さなまちシェーナウ市の住民グループが、チェルノブイリ原発事故をきっかけに、ドイツ史上初の「市民の市民による市民のための」電力供給会社を誕生させるまでの軌跡を綴るドキュメンタリーです。

製作年：2008年 上映時間；60分



第2部

15:00～16:00 講演『暮らしの中からエネルギーシフト』

山形県をあげてのエネルギー転換推進の最前線で活躍する講師から、その取り組みを紹介。さらに白鷹町をモデルに、地域や個人でも実現可能なエネルギーシフトについて、具体的なデータを基に提案します。

主な内容 「山形県エネルギー戦略」/7月施行の国の再生可能エネルギー法/家庭での省エネ、節電/白鷹町の自然エネルギーの可能性

講師 三浦秀一氏

東北芸術工科大学建築環境デザイン学科準教授。山形県エネルギー戦略会議委員。専門は建築と地域のエコシステム。



主催 金子勝講演会つづきの会

2012年3月23日に白鷹町で行われた「金子勝講演会」での、金子さんの「反TPP・脱原発・再生可能エネルギーへの転換で白鷹町が先駆的役割を」という呼びかけに応えるべく、同実行委員会が解散することなく活動を継続しているものです。

お問い合わせ 同事務局0238(85)5675(新野・疋田)